

歳入 63億6,447万8千円

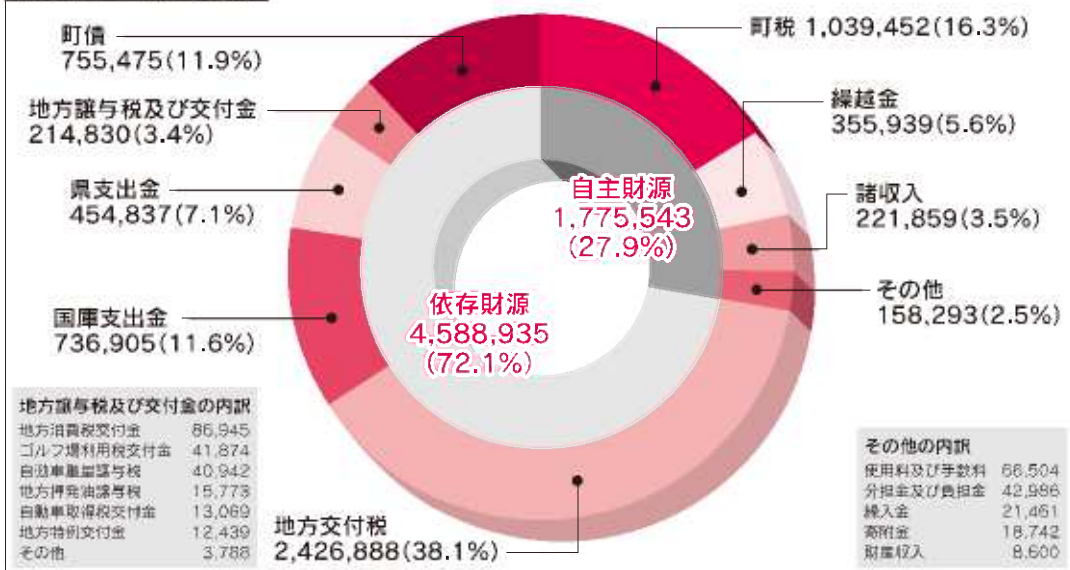
平成23年度

大郷町の決算概要

平成23年度の一般会計及び各種特別会計の決算の概要をお知らせします。

グラフ1 歳入内訳

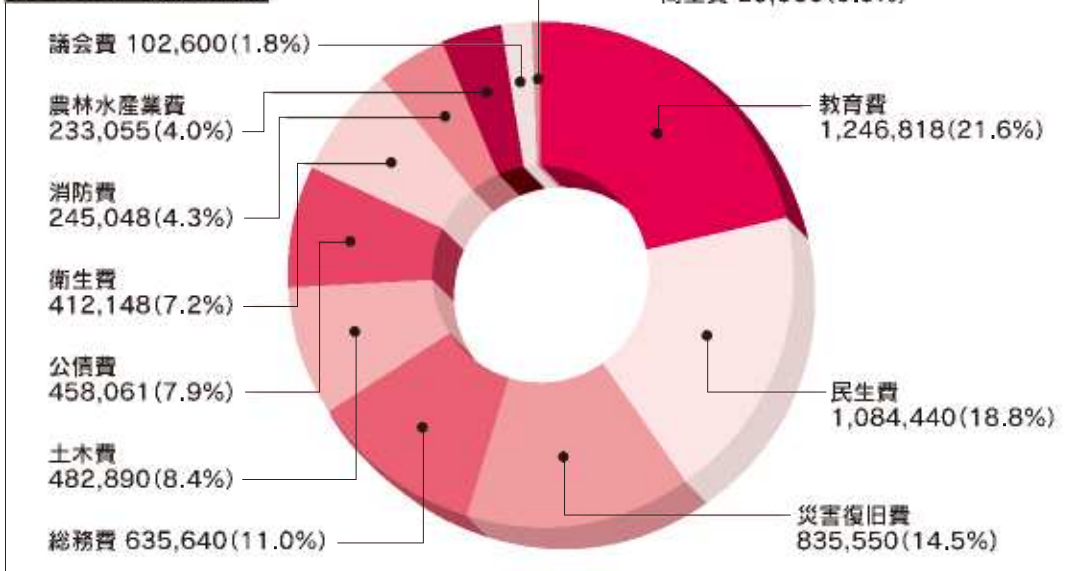
(単位：千円)



歳出 57億6,531万6千円

グラフ2 歳出内訳

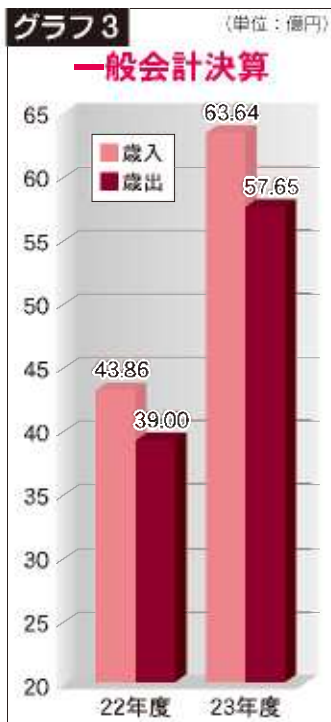
(単位：千円)



平成23年度の主な事業 (単位：千円)

統合小学校建設事業等	737,695
町道・生活道・橋梁改良等	235,970
障害者自立支援給付費	108,590
大郷幼稚園運営費	93,645
住民バス事業	35,391
定住促進用宅地分譲	23,293
奨学資金貸与	20,640
[黒川地域行政事務組合負担金等]	
ごみ処理、最終処分場経費	137,684
消防経費	189,009
公立黒川病院経費	61,574





平成23年度の一般会計の決算概要は、右ページのグラフ1及び2のとおりです。歳入から歳出を差し引いた剰余金は約5億9千916万円です。そのうち、年度内に事業が完了しなかったため、翌年度に使うこととしたお金（繰越明許費約2億1千53万円）と、基金への積立金（2億9千万円）を除いた翌年度への繰越額は、9千862万円になりました。

次に、グラフ3をご覧ください。

歳入では、東日本大震災及び9月発生の台風15号による災害関係経費や大郷小学校の建設・開校事業関係経費により支出が増大したため、前年度比18億6千5百万円（47.8%）増となりました。

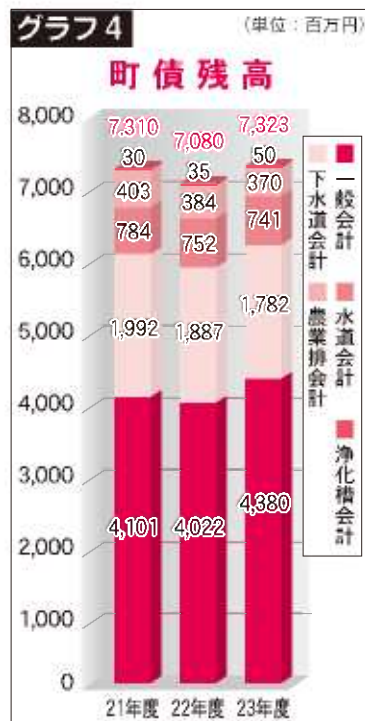
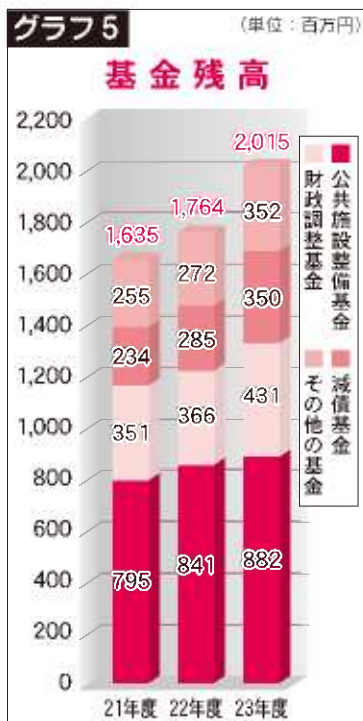
歳入ではゴルフ場利用税

交付金が前年度比約2千万円、繰入金が約2千1百万円、地方消費税交付金が約4百万円それぞれ減少しましたが、町税が約2千2百万円、地方交付税が約7億9千4百万円、国庫支出金が約1億9千1百万円、県支出金が約2億7千3百万円、地方債が約4億2千4百万円増加しました。

また、諸収入のうちポトピア大郷から約2千4百万円、オフト大郷から約1千6百万円の交付金が交付されました。

歳入全体では前年度比19億7千9百万円（45.1%）増となりました。

町税収入を平成24年3月末の人口8,873人（住民基本台帳ネットワークによる人口）で計算しますと町民一人当たりでは11万7千118円で、これに對



して町が使ったお金は同じく一人当たり64万9千760円になります。

町債（町の借金）残高は、グラフ4のとおりです。統合小学校建設事業に伴う借入額が増加したことなどにより、一般会計における町債残高は、昨年より3億5千8百万円ほど増加して、約43億8千万円、町民一人当たりでは19万3千678円になりました。

また、基金（町の貯金）残高はグラフ5のとおりです。各種特別会計等の決算状況は、表1及び表2をご覧ください。

町では今後も財政運営の健全化に向け、努力してまいりますので町民の皆さまのご理解とご協力をお願いします。

表1 各種特別会計決算

(単位：千円)

会計名	歳入決算額	歳出決算額	差し引き
国民健康保険特別会計	994,171	923,047	71,124
介護保険特別会計	844,746	826,035	18,711
後期高齢者医療特別会計	63,390	62,626	764
下水道事業特別会計	274,042	253,565	20,477
農業集落排水事業特別会計	151,765	128,341	23,424
戸別合併処理浄化槽特別会計	94,110	92,198	1,912
計	2,422,224	2,285,812	136,412

表2 水道事業会計決算

(単位：千円)

区分	収入	支出	差し引き
収益的収支	204,563	207,203	△ 2,640
資本的収支	67,310	123,485	△ 56,175

収益的収支：水道事業の経営状況
資本的収支：資産及び資本の状況

※資本的収入が資本的支出に不足する額56,175千円は、過年度分損益勘定留保資金54,009千円及び当年度消費税資本的収支調整額2,166千円で補てんしました。